



加害者プログラム in ぐんま

～大切な家族、子ども、そして…自分自身のために～

DVは「人権侵害」であり「犯罪行為」です。

「かかあ天下」と言われている群馬県でも、女性の4人に1人がDV(家庭内暴力)を受けたことがあり、10人に一人は何年間も様々なDVを受け続けています。そして4日に一人の妻が夫に殺されています。

DVの要因は「力と支配」「暴力容認」「ジェンダーバイアス」などの間違った価値観にあります。

2014年から認定NPO法人ひこばえでは、家族のため、女性や子ども達の幸せのために「DV加害者更生教育プログラム」を実施しています。既に東京で20年以上も「加害者プログラム」に取り組んでいる「アウエア」の方法(カリフォルニア州認定プログラムを応用)をベースに実施しています。

これはグループで教材を使って、主体的に自分の問題について学び直す「教育プログラム」です。

- ① 相手を「力で支配」し、その手段として使う暴力は「自分が選択したものである」と気づくこと。
 - ② 暴力をしたことへの「責任を取る」こと。
 - ③ 相手を尊重し、相手に共感することをコミュニケーションを通して学ぶこと。
 - ④ 相手との対等・平等な関係を学び直し、暴力のない日常を取り戻すこと。
- ・・・を促すものです。



- 申し込み後、まず面接を4回(1回5000円)行います。
- 終了後、グループに参加(1回3000円)してもらいます。
- 毎月第2週&第4週の土曜日15時~17時まで実施します。
- グループでは、体験的に気づきを重ねる話し合いと、52回のプログラムのプリント使って進めます。

【お問い合わせ先】 TEK&FAX **027-215-5606**

女性と子どものいのちを守るぐんま支援センター



認定 NPO 法人ひこばえ

(371-0018 前橋市三俣町 1-4-13)

<http://hikobaegunma.sakura.ne.jp/>

* 身体だけへの暴力が「DV」ではありません！

「DV」には ①身体的暴力 ②精神的暴力 ③性的暴力 ④経済的暴力 ⑤社会的暴力 ⑥子どもへの暴力等、があります。

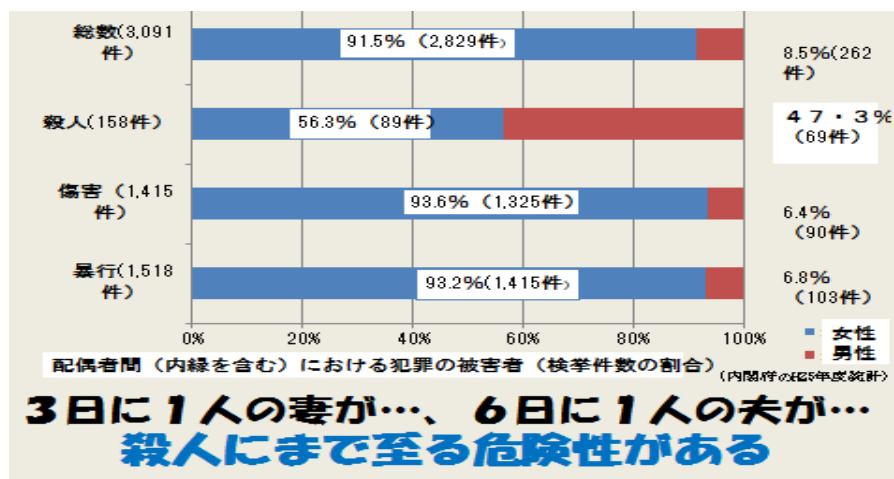
これらは一種類だけで行われることはなく、殆どの①~⑥のDVが複合的・継続的に行われています。

* 自分がDVをしていないか、されていないか、チェックしてみましょう。

ひとつでも該当する項目があれば、それはDVです。自分の態度・行動を見直してみましょう。

(アウェア HP 「デートDVチェックリスト」)

- (1) 相手が自分の意見に従わないと、いらいらしたり怒ったりしますか。
- (2) 相手が自分だけでなく、他の人とも仲良くしているのを嫉妬したり、責めたりしますか。
- (3) 相手がどこへ行くのか、誰に電話したのか、どんな話をしたのか、携帯メールがとても気になってしつこく聞いたり、追究したりしますか。
- (4) 相手に「こうしろ」「誰とは付き合うな」「これを着ろ」「こういうものは着るな」等と指示しますか。
そして、それは相手のためにやっていると思っていますか。
- (5) 相手に向かって「俺(私)とあいつ(人、物、ことがら等)のどっちが大事なんだ!」という言い方をしますか。
- (6) 腹を立てたとき、相手の目の前で物をたたいて脅したり、壊したり、投げたりしますか。
- (7) 腹を立てたとき、相手の腕や肩をつかんだり、押したり、たたいたり 蹴とばしたことがありますか。
- (8) あなた自身の問題や他のことのせいで自分がいらいらしていることを「お前のせいだ」と責めたり怒鳴ったりしたことがありますか。
- (9) 相手のしたことが気に入らない時に、「誰のお蔭で食べさせてもらっていると思っているんだ」等と声高にとがめることがありますか。
- (10) いつも自分が相手をリードし、相手を教育しなければと思っていますか。
- (11) 二人のことで、相手の考えや希望を尊重しないで、自分ひとりで決めることが多いですか。
- (12) 相手は自分より劣っていると思いますか。
- (13) 相手を「自分のものだ」「夫婦は一心同体だ」とと思っていますか。



DV被害者は
ほとんどが女性です。
どうして？



